



2015年(平成27年)3月期 決算発表

2015年5月13日
鉦研工業株式会社

2015年(平成27年)3月期 決算発表

当社主力製品 RPD-160C

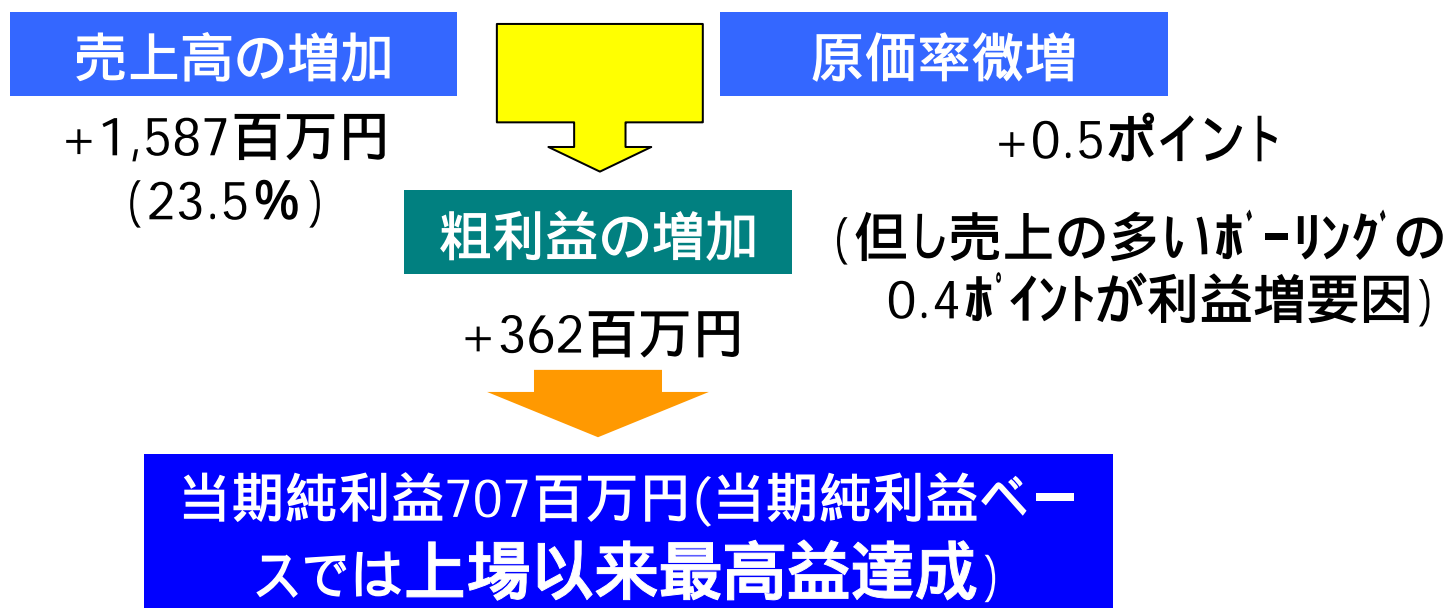


決算の概要

(単位:百万円)

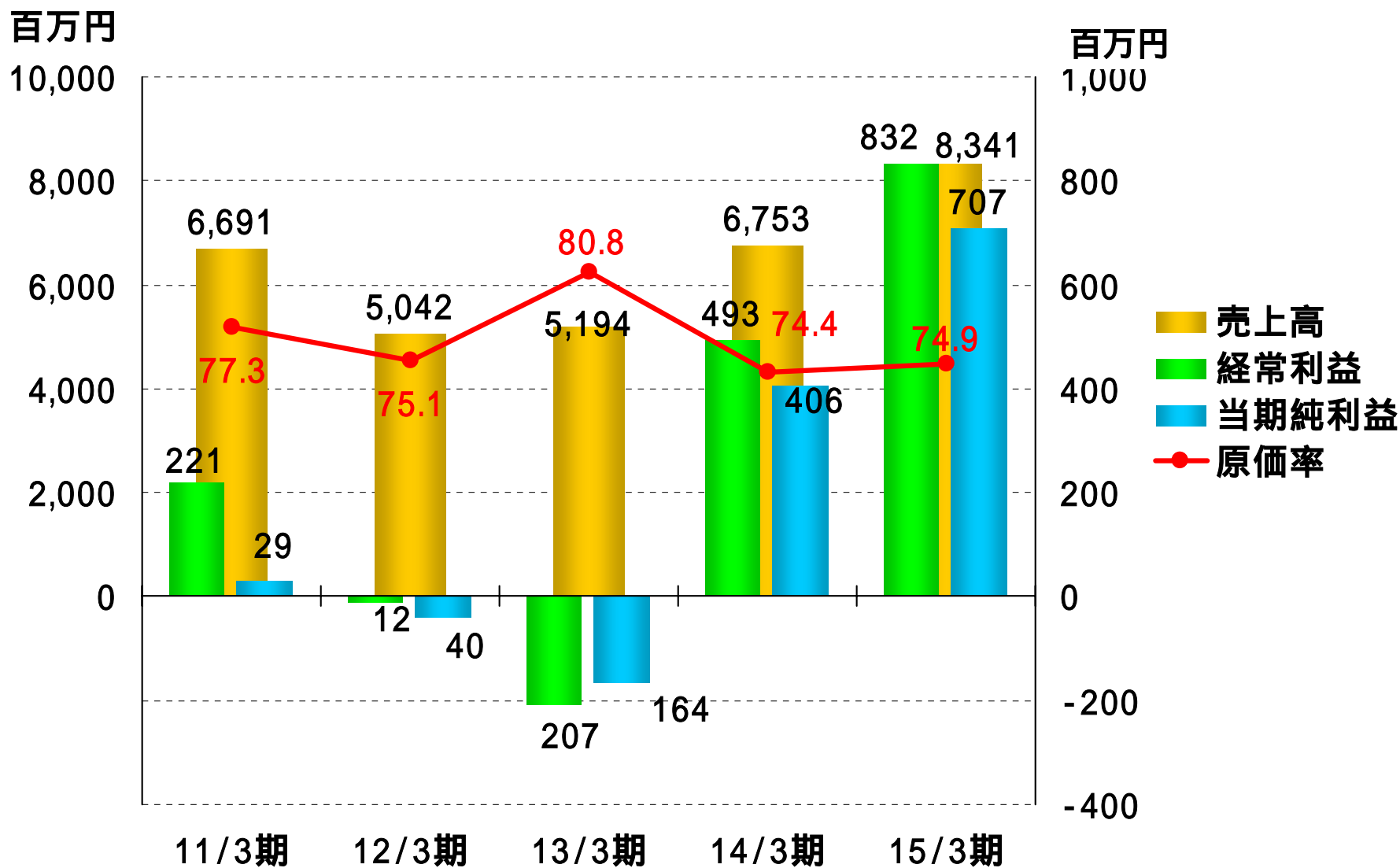
	連 結			個 別		
	14/3期	15/3期	増 減	14/3期	15/3期	増 減
受注高	7,852	7,343	509	6,692	6,830	259
売上高	6,753	8,341	1,587	5,877	7,238	1,361
営業利益	512	845	333	412	715	302
経常利益	493	832	339	422	748	326
当期純利益	406	707	301	378	666	288
	14/3期	15/3期	増 減	14/3期	15/3期	増 減
総資産	6,924	7,636	712	6,578	7,310	731
有利子負債	1,829	1,596	233	1,829	1,596	233
自己資本 (自己資本比率)	1,832 (26.5%)	2,566 (33.6%)	734 (+7.1 _p)	1,773 (27.0%)	2,457 (33.6%)	683 (+6.6 _p)

2015年3月期決算(連結)のポイント



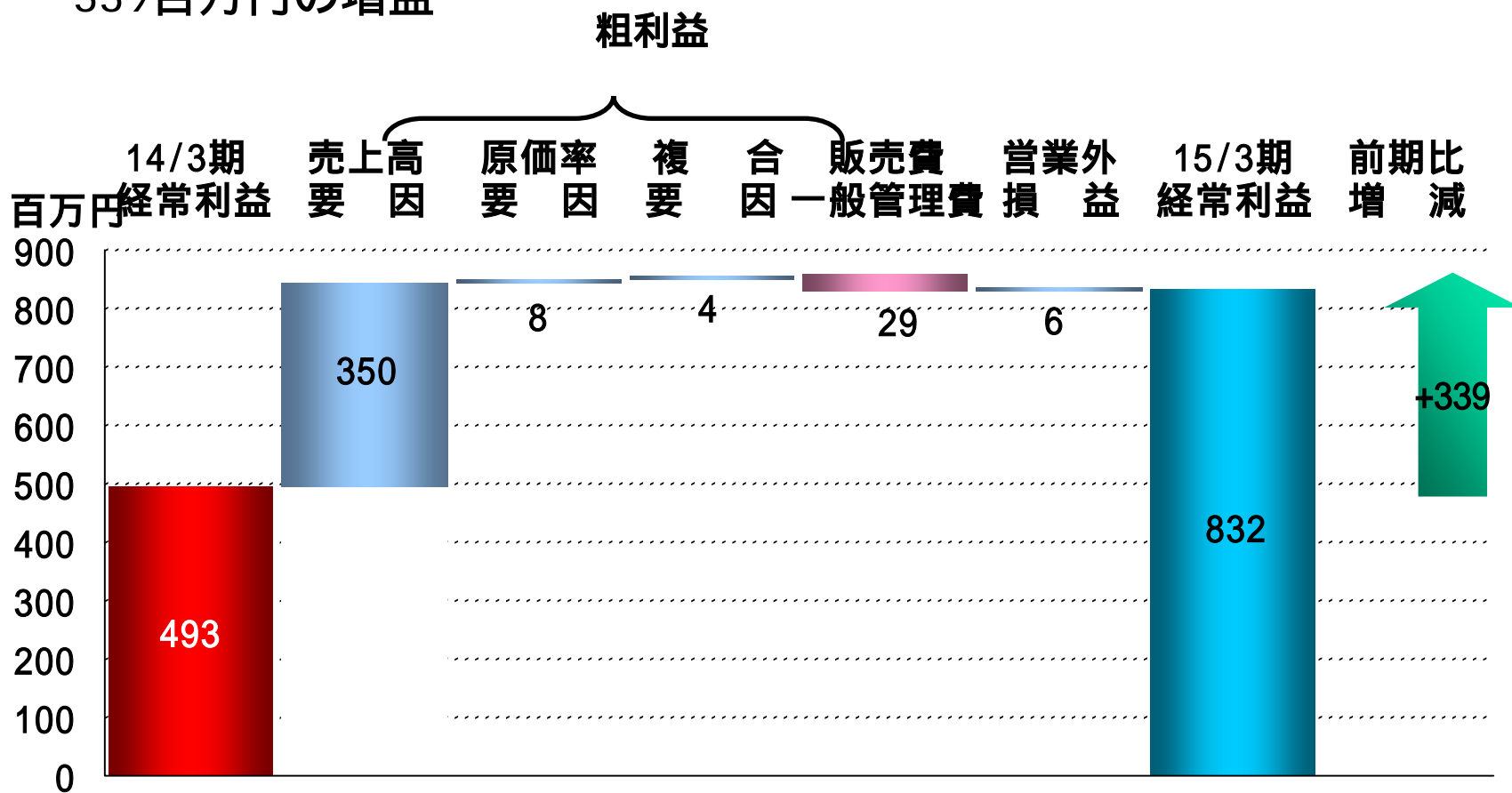
- 売上高は8,341百万円、1,587百万円増加
 - ～ ボ-リング機器は海外が前期のODA案件の反動で減少するも、国内での設備更新需要増で海外減少分をカバー(国内売上は4期連続増加)
 - ～ 工事施工は海外大型ODA案件と国内大型BM工事等で売上大幅増加(+1,541百万円)
- 原価率は74.9%、0.5ポイント微増
- 販管費は、人件費処遇改善と研究開発費で増加(前期比+29百万円)
- 当期純利益は707百万円、営業キャッシュ・フローは386百万円の資金収入

売上高・利益の推移



前期との経常利益差異要因

- 粗利益は362百万円増加
 - ～ 売上高増加(1,587百万円)により350百万円、販売原価率低下(72.4 → 72.0%)により8百万円、複合要因により4百万円の増益
- 販売費及び一般管理は29百万円増加するも、経常利益832百万円、前期比339百万円の増益



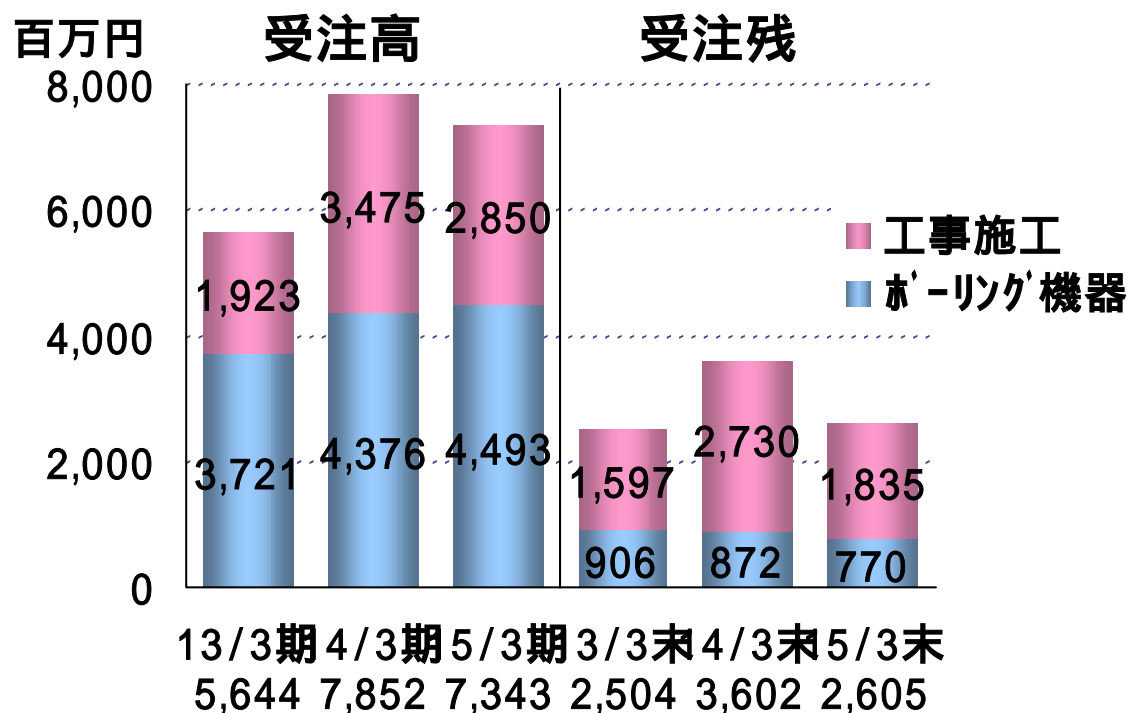
要約連結損益計算書

(単位:百万円)

	14/3期	15/3期	前期比増減	
売上高	6,753	8,341	1,587	23.5%
売上原価 (原価率)	5,024 (74.4%)	6,248 (74.9%)	1,224 (+0.5p)	24.4%
売上総利益	1,729	2,092	362	21.0%
販売費管理費	1,217	1,246	29	2.4%
営業利益	512	845	333	65.0%
営業外損益	18	12	5	31.2%
経常利益	493	832	339	68.6%
特別損益	0	18	19	
法人税等	88	106	18	21.0%
当期純利益	406	707	301	74.2%

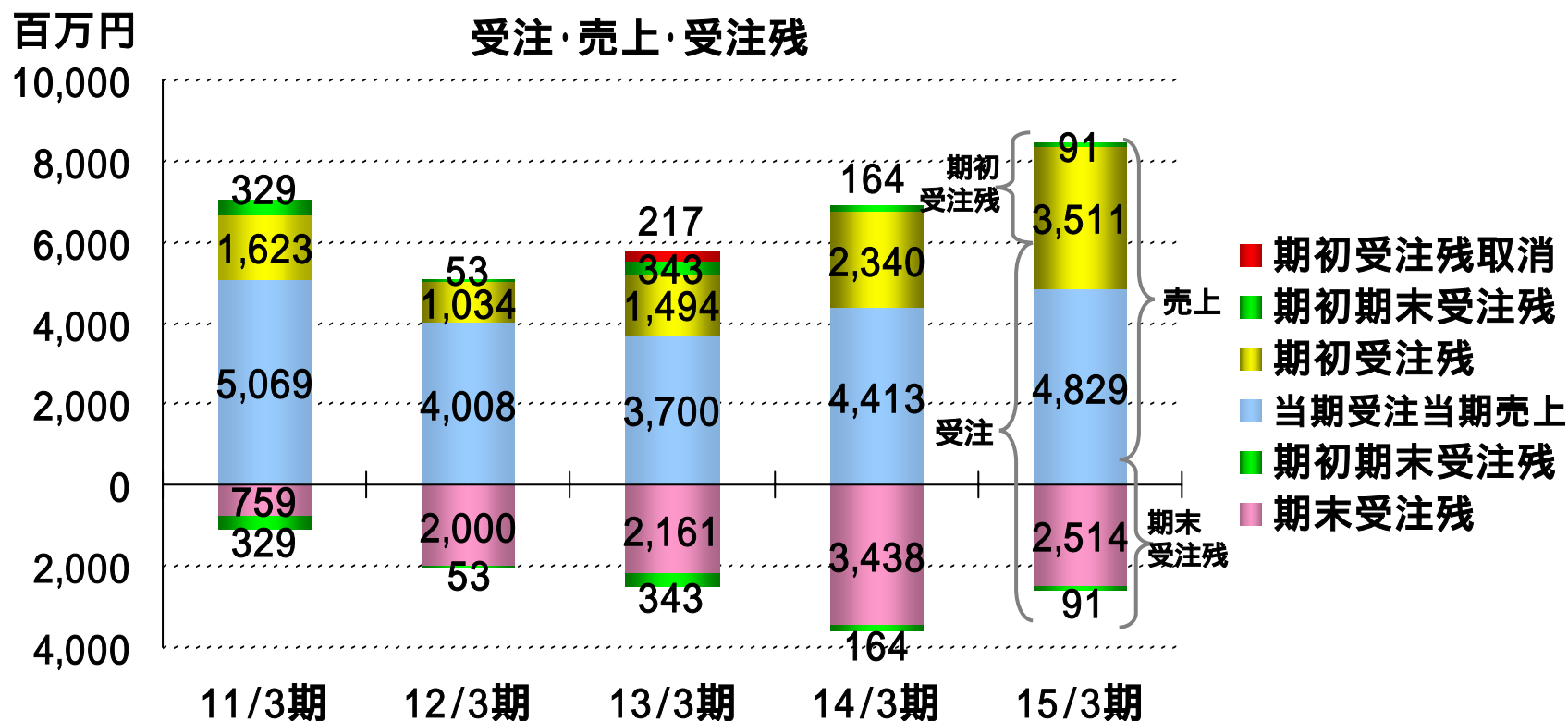
受注状況・・・受注高は前期比6.5%減少

- 受注高は7,343百万円、前期比509百万円減少
 ~ ホーリング機器:116百万円増・・・中国・韓国向けホーリングマシン受注の増加
 工事施工:624百万円減・・・国内井戸掘削工事、先進ホーリング工事、
 大口径掘削工事等、海外工事受注なし
- 15/3末受注残は2,605百万円、前期末比997百万円減少
 ~ ODA水井戸工事等の工事施工関連の受注残高が減少

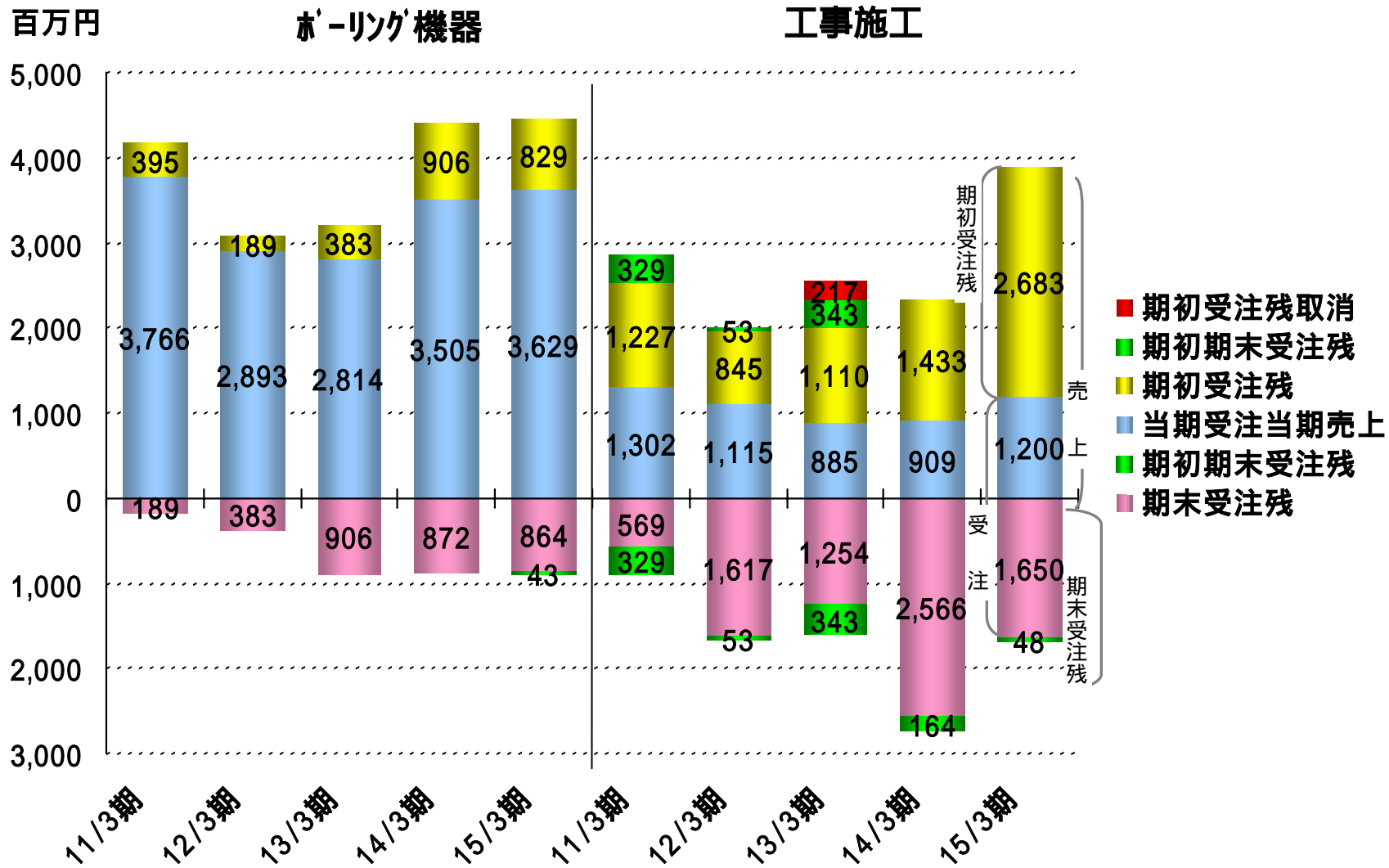


受注・売上・受注残

- 期初受注残3,602百万円のうち、3,511百万円が当期売上に寄与
 ~ 期中受注額7,343百万円のうち、4,829百万円が当期に売上計上
- 期中の受注努力の結果、期末受注残は2,605百万円

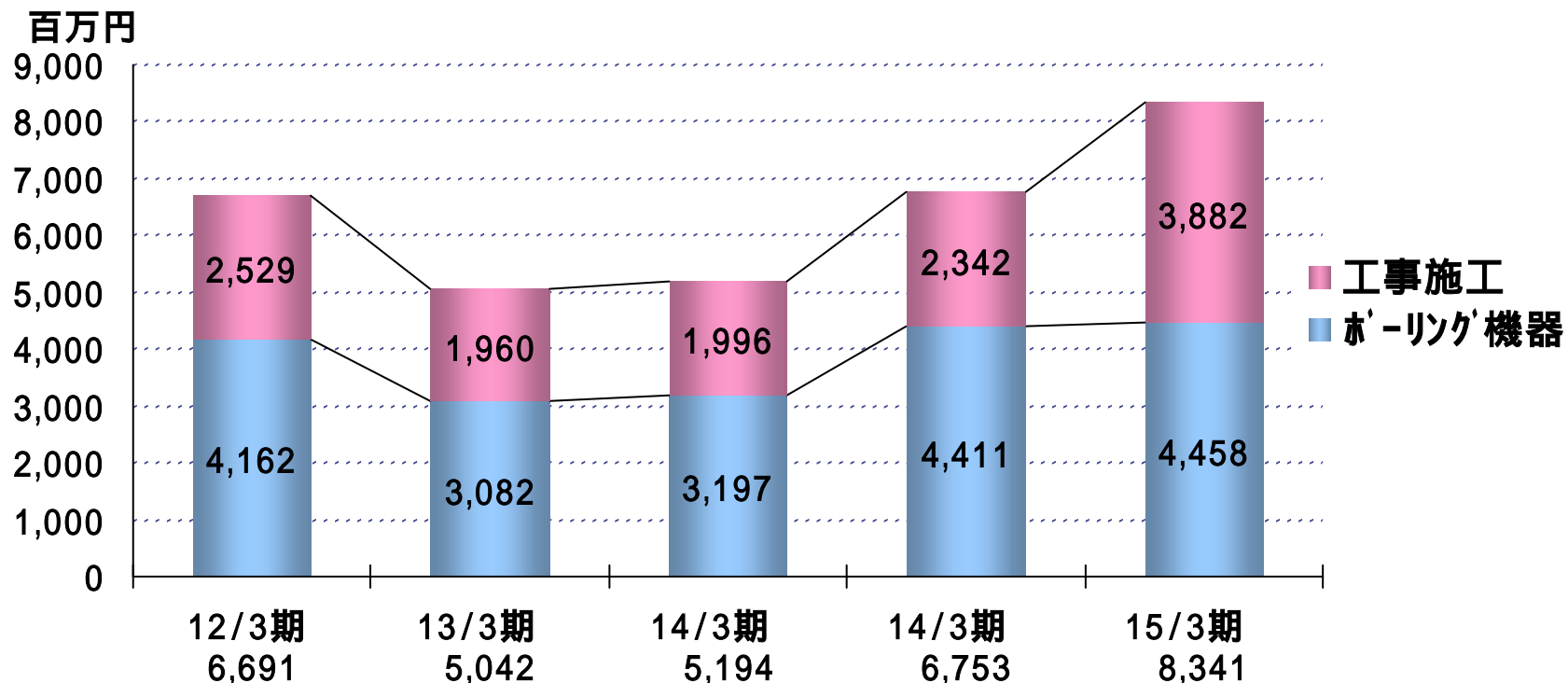


セグメント別受注・売上・受注残



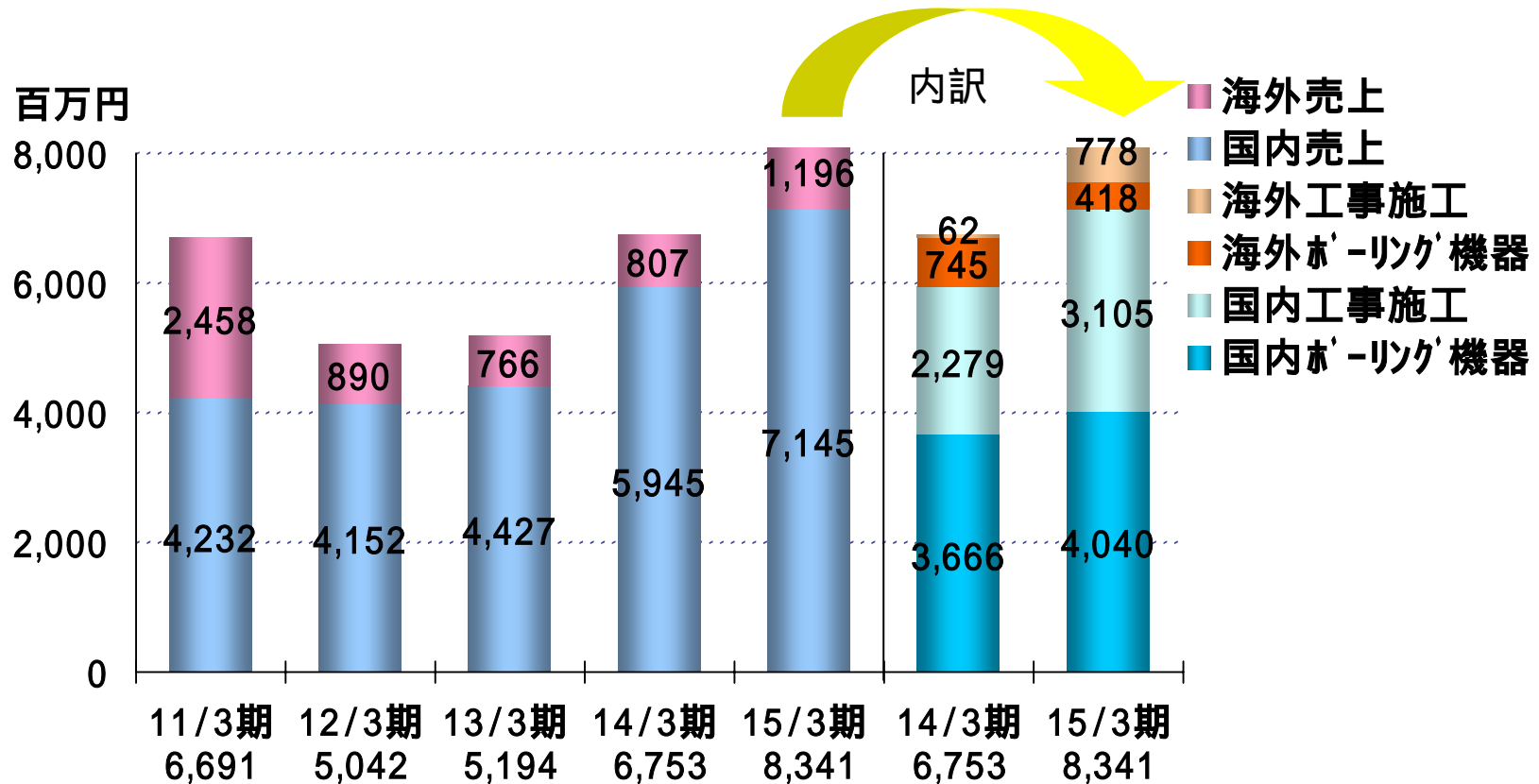
売上高・・・前期比1,587百万円(23.5%)増加

- ホールディング機器4,458百万円、前期比47百万円増
 - ～ 国内は建設投資増加に伴う更新需要、震災復興・防災需要等から大幅に売上増加・・・機械本体に加え、機械稼動向上を受け部品・商品も売上拡大
但し、海外が前期ODA案件の反動で大幅減少
- 工事施工3,882百万円、前期比1,540百万円大幅増
 - ～ 国内工事、海外工事ともに大型工事が順調に進行した結果大幅な売上増



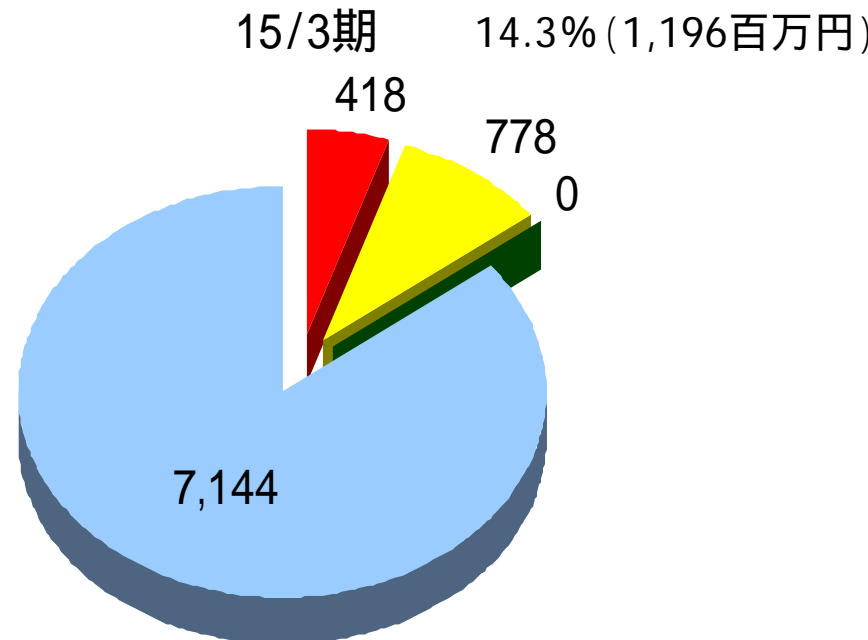
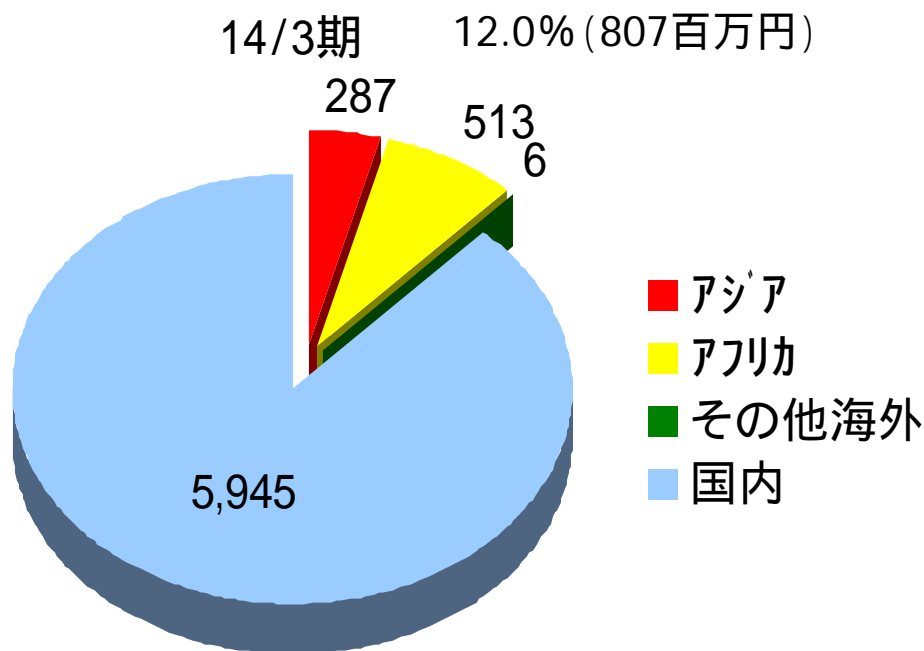
海外売上高…前期比48.1%増

- 海外売上は1,196百万円、前期比388百万円増
 - ～ ホーリング機器は、中国・韓国RPD機、台湾向けボーリングロッドの売上有るも、前期の大型ODA案件の反動にて前期比326百万円減
 - 工事施工は、2件大型ODA水井戸工事により、前期比715百万円増



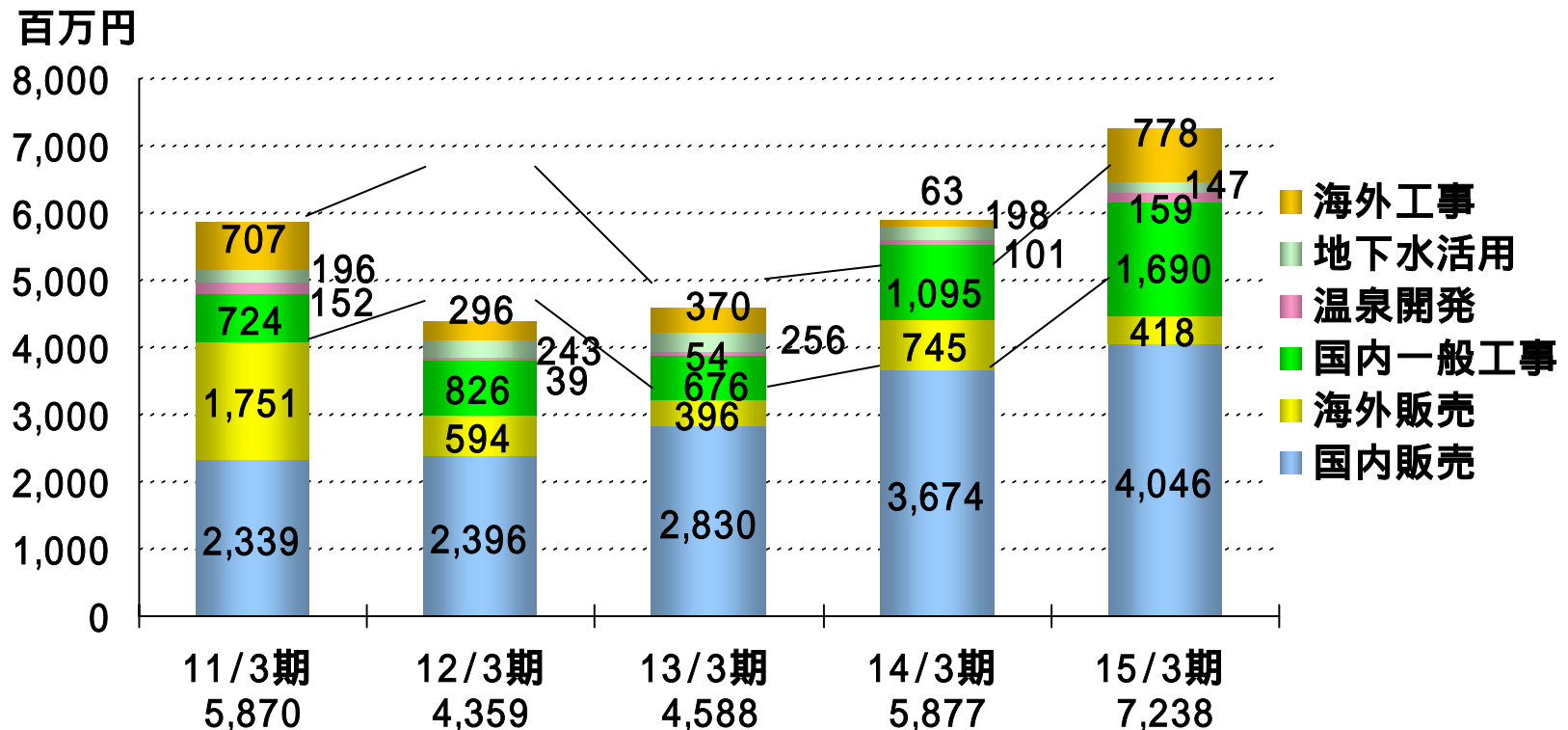
地域別売上高…海外売上比率14.3%

- アジア 中国、韓国：ホーリングマシン及びツールス
台湾：ホーリングロッド
- アフリカ マラウイ：ODA水井戸工事
ブルキナファソ：ODA水井戸工事
- その他 タジキスタン、シンガポール、マレーシア：ホーリングツールス



鉦研工業単体の売上内訳

- 販売合計は、前期比45百万円増加
 ~ 海外販売は減少するも、設備更新需要を受けて国内販売が増加
- 工事合計は、前期比1,317百万円増加
 ~ 国内工事(トンネル、大口径、コントロールボーリング工事)及び海外工事(ODA)が大幅増加

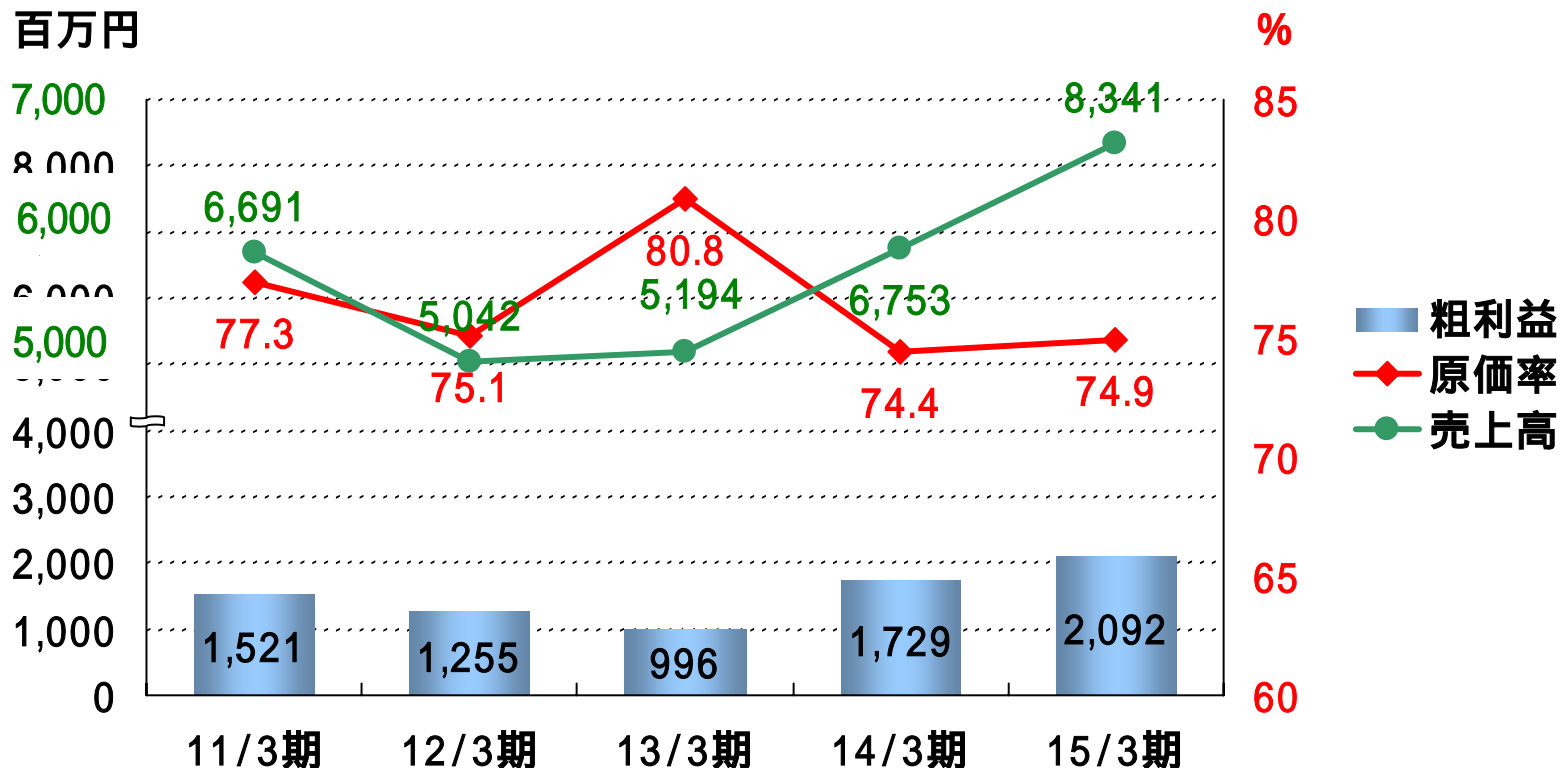


粗利益の推移…前期比21.0%増

- 粗利益は2,092百万円、362百万円増

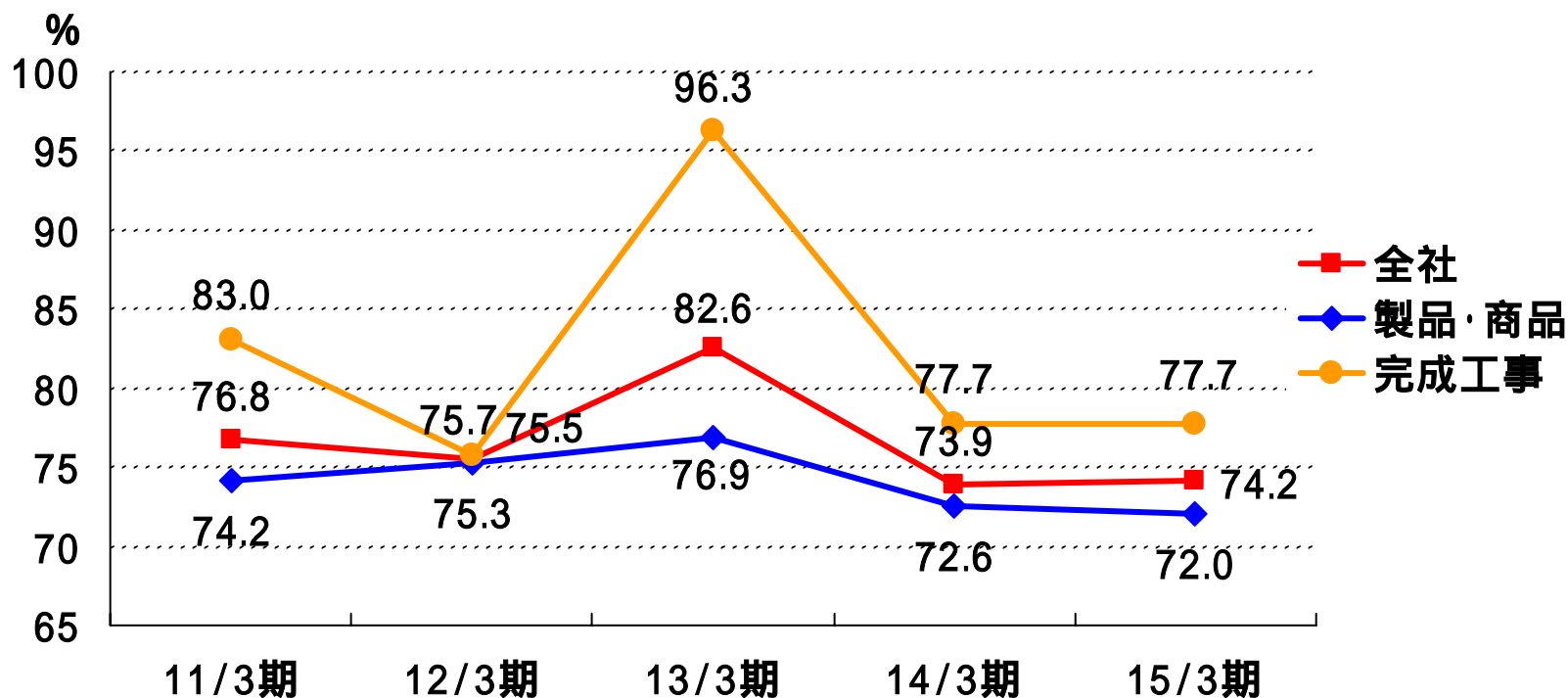
～ 売上高の増加(+1,587百万円)

原価率の低下:ボーリング機器関連は原価低減努力の奏功
工事施工関連の原価率の維持



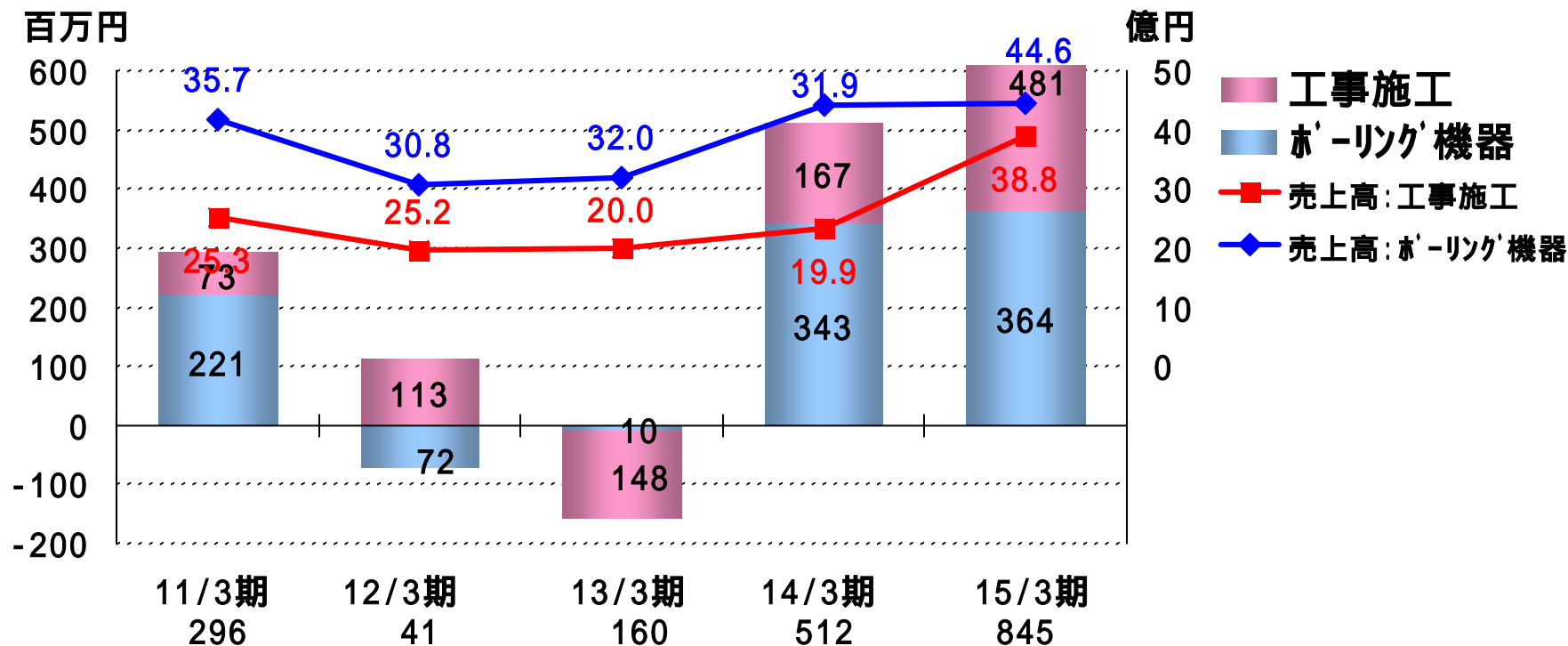
鉦研工業単体の原価率推移

- 製品・商品の原価率は72.0%
 - ～ VE手法の活用等による原価低減効果
- 完成工事原価率は77.7%
 - ～ 完成工事高の大幅増加による固定費吸収及び海外ODA高原価率を国内得意工事(大口径立坑掘削工事等)にてカバーした結果、前期と同じ原価率維持



セグメント(営業)利益

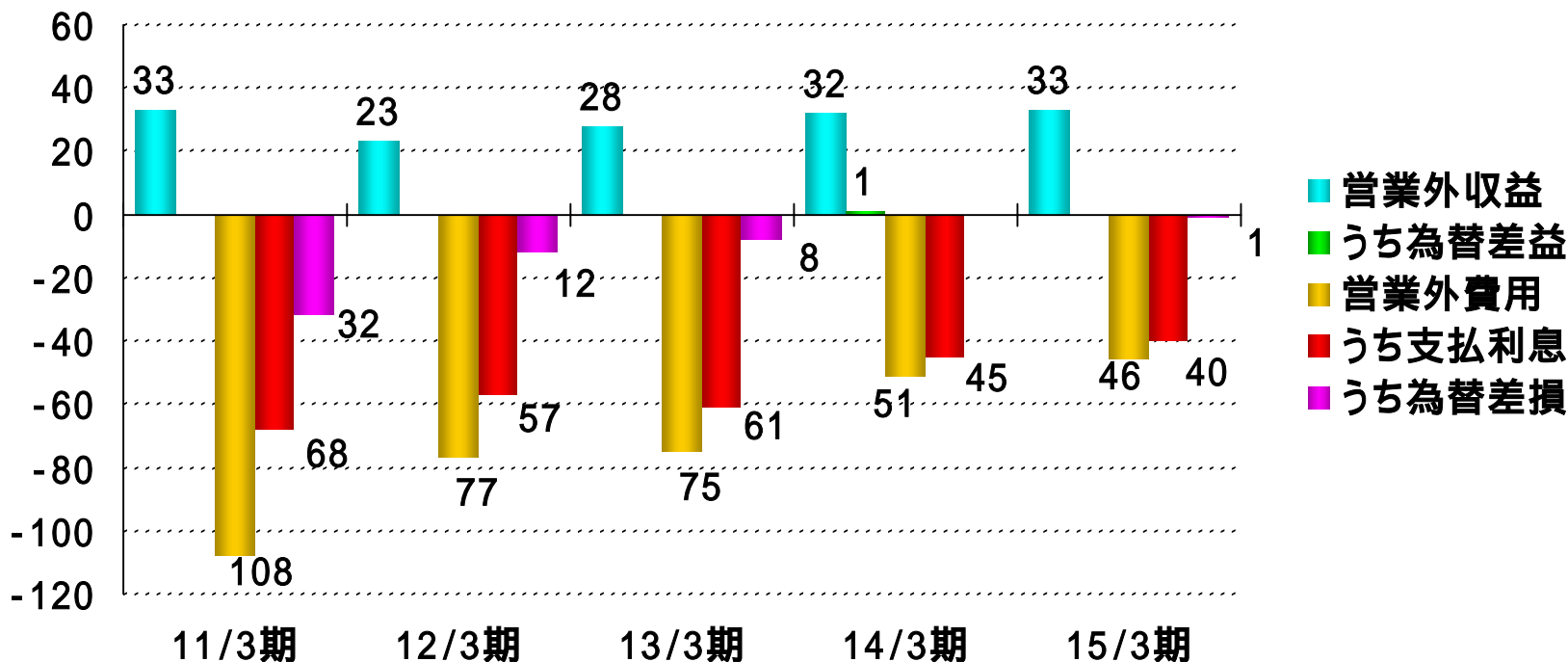
- ホールディング機器関連はセグメント利益364百万円
～ 売上高微増により20百万円の利益増
- 工事施工関連はセグメント利益481百万円
～ 国内大型工事完工、海外ODA工事進捗による売上高1,540増加により
前期比314百万円の利益増



営業外損益…5百万円の収支改善

- 営業外収益は前期比0.6百万円増
 - ～ 受取保険金12百万円、貸倒引当金戻入額7百万円
- 営業外費用は前期比5百万円減
 - ～ 有利子負債減少に伴い支払利息が4百万円減少
 - 円安による為替差損は1百万円のみ発生

百万円



連結貸借対照表の概要(資産)

- 総資産は7,636百万円、712百万円増
- 流動資産692百万円増
 - ～ 売上債権733百万円増

固定資産は設備投資175百万円、減価償却158百万円により18百万円増
(単位:百万円)

	14年3月末	15年3月末	増 減
現金及び預金	987	1,039	52
売上債権	1,876	2,610	733
棚卸資産	2,167	2,184	17
その他流動資産	217	106	111
流動資産計	5,248	5,940	692
有形固定資産	1,568	1,587	18
無形固定資産	25	21	3
投資その他資産	81	86	5
固定資産計	1,675	1,695	20
資産合計	6,924	7,636	712

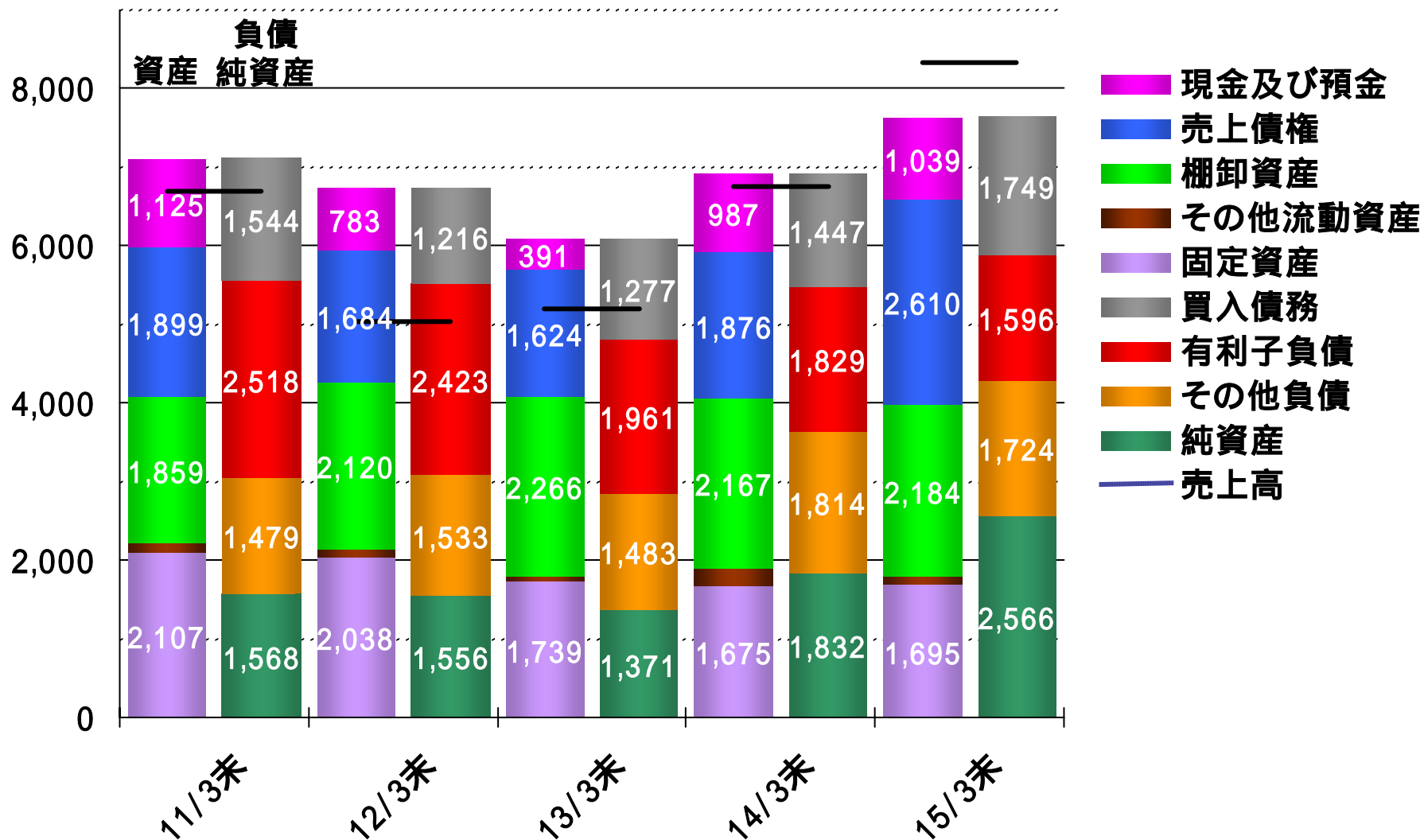
連結貸借対照表の概要(負債・純資産)

- 負債は5,069百万円、21百万円減
 - ~ 有利子負債は1,596百万円、233百万円減
- 15/3末自己資本は2,566百万円、自己資本比率33.6% (単位:百万円)

	14年3月末	15年3月末	増減
買入債務	1,447	1,749	301
短期借入金	1,068	906	162
長期借入金	761	690	71
その他	1,814	1,724	90
負債合計	5,091	5,069	21
資本金	1,165	1,165	-
資本剰余金	-	0	0
利益剰余金他	531	1,238	707
その他包括利益他	136	162	26
純資産合計	1,832	2,566	734
負債・純資産合計	6,924	7,636	712

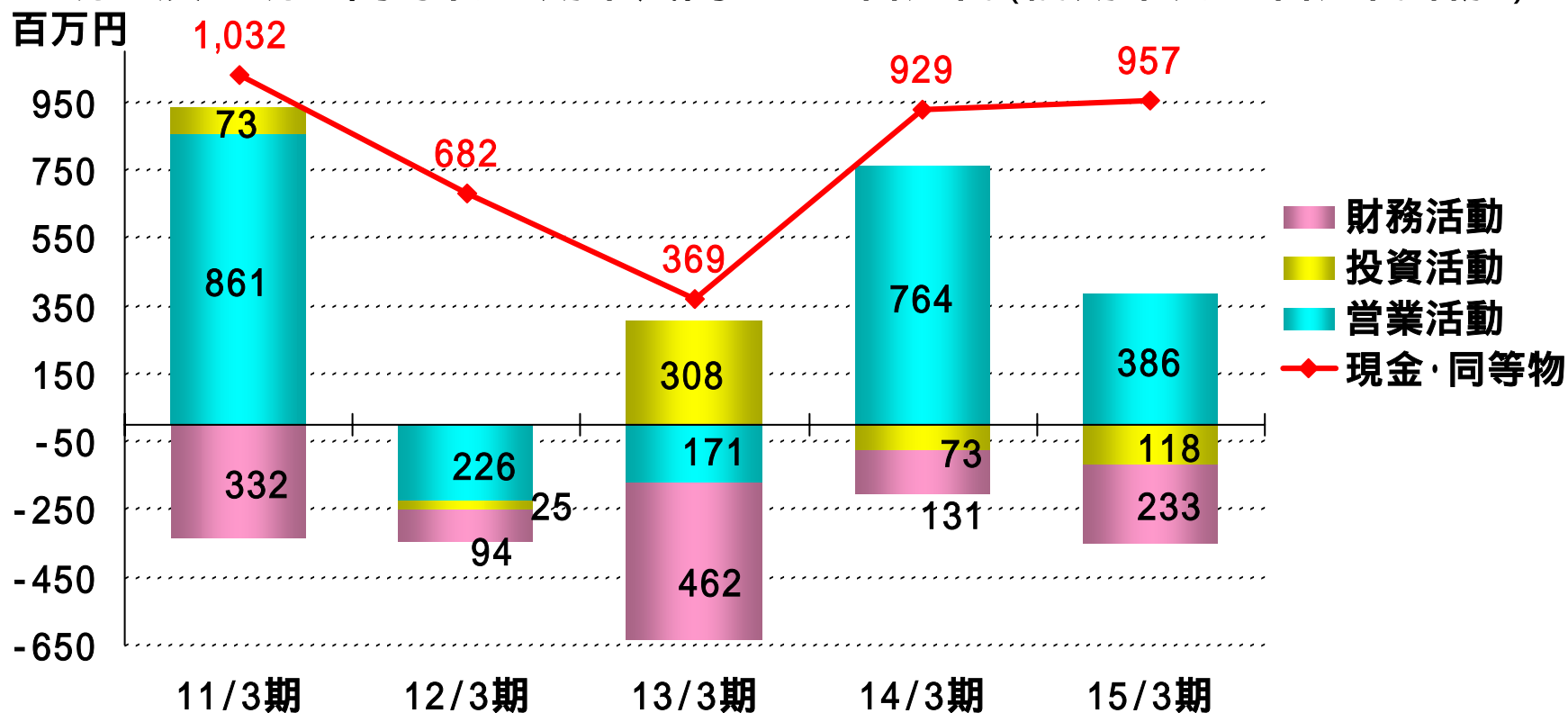
連結貸借対照表・・・総資産回転率は1.09%

百万円



キャッシュ・フロー(CF)

- 営業CFは386百万円の資金収入・・・当期純利益、前受金の増加
- 投資CFは118百万円の資金支出・・・有形・無形固定資産取得97百万円
- (+267百万円のフリーキャッシュ・フロー)
- 財務CFは233百万円の資金支出・・・借入金返済
- 現金及び現金同等物の期末残高は957百万円(前期末比34百万円増加)



2016年3月期連結業績見通し

- 設備の更新需要、新規設備投資が一巡及び海外ODA工事案件売上減少
～ 再生エネルギー分野、ビッグマン工法、リニア関連工事、オリンピック・パラリンピック関連に注力
- 直接材料費・外注費増加、人件費等固定費や新製品開発試験研究費増加
～ 減収減益見込にて当期純利益は390百万円を予想 (単位:百万円)

	15年3月期	16年3月期	増 減	
売上高	8,341	7,500	841	10.0%
営業利益	845	500	345	40.8%
経常利益	832	460	372	44.7%
特別損益	18	-	18	-
当期純利益	707	390	317	44.8%

注) 上記予想は、当社が2015年4月27日現在において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる可能性があります。

(個別) 損益計算書

(単位:百万円)

	14/3期	15/3期	前期比	
売上高	5,877	7,238	1,361	23.2%
売上原価 (原価率)	4,336 (73.8%)	5,369 (74.2%)	1,033 (+0.4p)	23.8%
売上総利益	1,541	1,869	328	21.3%
販売費管理費	1,128	1,154	26	2.3%
営業利益	412	715	303	73.5%
営業外損益	10	33	23	230%
経常利益	422	748	326	77.3%
特別損益	0	18	18	-
法人税等	44	63	19	43.2%
当期純利益	378	666	288	76.2%

(個別)貸借対照表の概要(資産)

(単位:百万円)

	14年3月末	15年3月末	増減
現金及び預金	805	847	42
売上債権	1,807	2,384	577
棚卸資産	1,971	2,094	122
その他流動資産	309	273	35
流動資産計	4,894	5,600	706
有形固定資産	1,562	1,580	17
無形固定資産	25	21	3
投資その他資産	96	107	11
固定資産計	1,684	1,709	25
資産合計	6,578	7,310	731

(個別)貸借対照表の概要(負債・純資産)

(単位:百万円)

	14年3月末	15年3月末	増減
買入債務	1,326	1,565	238
短期借入金	1,068	906	162
長期借入金	761	690	71
その他負債	1,648	1,690	42
負債合計	4,805	4,853	48
資本金	1,165	1,165	-
資本剰余金	-	0	0
利益剰余金・自己株式	444	1,111	670
評価・換算差額等	163	180	16
純資産合計	1,773	2,457	683
負債・純資産合計	6,578	7,310	731

(個別)2016年3月期業績見通し

(単位:百万円)

	15年3月期	16年3月期	増 減	
売上高	7,238	6,610	628	8.7%
営業利益	715	450	265	37.1%
経常利益	748	450	298	39.8%
特別損益	18		18	- %
当期純利益	666	400	266	39.9%
1株当たり配当	5円	5円		
(配当性向)	(6.7%)	(11.2%)		

注) 上記予想は、当社が2015年4月27日現在において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる可能性があります。

END BIG MAN

